とかち新聞
主筆　松山明
(発行所)北海道足寄郡足寄町　とかち新聞社　電話2551番
毎回5の日発行　1カ月300円　カ年前納の場合3,000円

北海道足寄郡足寄町
51.12-1
足寄町議会
受付

町長と町民の争い いに法廷へ

本別製材土地問題

応訴は12対6で

足寄町議会の第三回臨時会は二十二日午前十時にひらき、(欠席は菱島、朝日、松下議員)会期を一日として、はじめに水元町長から一、集中豪雨の災害について農林省の査定がおわり一億六千五百三十三万七千円となった

二、冷害関係は全農家七百四十四戸の被害額は五億六千九百一千円で一二・四%で、被害をうけたのは水稲、小豆、大豆、菜豆、牧草で、逆に豊作だったのはジャガイモ、ビート、小麦だった

三、救農土木工事は三〇%以上の被害農家を対象にして道営事業などの町の負担分約七千六百万円を延べ人員を一千五百人として貸金は五千九百十円にしたいなどの行政報告がありました。

つづいて議案に入り、一般会計補正予算案を上程して

数藤総務課長　今回の追加は八百万一千円で、総務費の六十五万一千円はすでにご承知のように原告合名会社本別製材工場清算人野崎武、代理人弁護士安久津武人から町長水元孝夫を被告として請求の裁判にともなう弁護士の報償費と証人として出頭する三名の方の三十五万円は勇足大森地区の鉄道沿線道路新設工事で国鉄との協議で提案した

三、救農土木工事は三〇円の訴訟費については前議会において申しあげたが今回正式に提起され才一回の口頭弁論が十二月三日になったが、請求の趣旨については原告は九百三十五万二千七百九十円の支払いをうけ同時に土地所有権移転登記を抹消せよということで、もちろん応訴しなければならない、これに関連して私個人に対して北海道新聞、北海タイス、十勝毎日新聞に謝罪広告を三回要求しているので、これにも応訴していくとの説明があって質疑に入りました。

水元町長　六十五万一千円の訴訟費用は勇足大森地区の鉄道沿線道路新設工事で国鉄との協議で提案した。

「密約」を三時間の秘密協議会で

天野晴清氏　この問題は昨年、本別製材工場の土地を買って再建をはかる救済事業のような性格で、大乗的な見地から将来の公共用地として目安をつけて買収した、感謝されるのが当然で公共の福祉が大原則であって感謝をされるべきなのになぜこうなったのか、まことに残念である、町に対する損害賠償の請求の九百三十五万円の内容はなんとなにか

水元町長　損害額としては五百七十万七千円でその内訳は契約のための抵当権の抹消とか、測量の五十万円、法人税、法人事業税、法人所得税、申告加算税などで、なおこの会社は十月に解散しているので申告していなかった

作間勝雄氏　争いの過程がどうなのかわからない、前回は告訴を取下げ議会で陳謝をする、話し合いがあって争いがなくなっているのに、その事件がこんにちふたたび問題となっているのがわからない、野崎議員によるとなにか密議があるというが、密議とはなにかにはどうか」「われわれは町民の代表として間違った議決はできない」などのヤリトリがあって本会議を再開

井出利一郎氏から訴状などの資料の提出を要求して配布をうけたあと「作間氏の質問をモヤモヤさせるべきではない」と発言したので、方川議長は秘密議員協議会にうつしました。

この協議会は約三時間もかかり、問題の密議、密約とは、さる四月十三日に人を介して水元町長から野崎氏が呼ばれて話し合ったさい、訴訟を取下げ議会で陳謝をするなら本別製材工場の土地売買にかかわる税金が戻るようにすると町長がいったので野崎氏はその約束したのに約束どおりに実行したのに約束は守らなかったというものだそうで、このためにいったん円満解決したかにみえてふたたび逆戻りの争いとなったとのことですが、町側としては売買契約を解約にすれば税金は戻されるが、町長は町民全体の立場で処理すべきで賛成する

作間氏　町を統轄すべき町長が町民と争うべきでなく、しかも相手に税金が戻るものと思わせてこうなったのだから訴訟でなく充分話し合うために反対する

森　正勝氏　本別製材工場だけが町民ではない、町長は町民全体の立場で処理すべきで賛成する

○…ここで方川議長は「暫時休憩」を宣して、作間氏の議席へいって「ここできくのはどうか」と意向を確かめたところ作間氏は「密議というか密約をしなければ基礎的なものがわからない」と主張「内容は裁判所でやるので公開は「錯誤」による契約だとはさけるべきで反対する

井出氏　自治法才九十六条によって議会にあっせん調停、仲裁の権限がある、町長と町民が裁判をすることは町の利益にしたい

井出氏　自治法才九十六条によって議会にあっせん調停、仲裁の権限がある、町長と町民が裁判をすることは町の利益にしたい

天野氏　訴訟が提起された以上は応訴せざるを得ないが、円満解決のための話し合いをすることを条件に応訴することを提唱、議会もこれを諒承して、午後四時に閉会しました。

出席者　○…それが公表されて町の利益に反するという場合は別として、血税を使っての不可解な裁判沙汰は町民の関心が深いのに、わざわざ男足方面からの傍聴者も迫り払っての秘密会ーガラス張りの町政を公約した筈の社会党や共産党の議員もいるというのに!

○…こうした民事裁判はどちらにも言い分があって公判は二、三カ月に一回のペースではこばれるので数年はかかったあとは、おさだまりの裁判長による職権和解がオチで、いずれにしてもお互いに話し合いを先にやるか、裁判をやりつくしたあとで話し合いになるかだけのこと。

村和郎氏)原案どおりに議決しましたが、天野氏から十二月三日の才一回公判からはじまる裁判は裁判として、議員と町民との争いだから方川議長と賀陽議員会長が仲に入って解決にあたるように提唱、議会もこれを諒承して、午後四時に閉会しました。

学園都市の十勝一本化

阿寒誘致は別 微妙な足寄

十勝総合開発促進期成会会議では二十四日にひらいた臨時総会で、十勝管内で学園都市誘致に六カ町村が名乗りあげていて争っていては他管内におくれをとってふたたび問題となっているのが分からない、野崎議員によるとなにか密議があるというが、密議とはなにかにおきたいとつたえたとしなければ登記抹消ノギを削ることになります

しかしこれは道東の内輪での争いでしかなく、競争相手の道北(美瑛町)道央(支笏湖畔)道南(大沼公園)に対抗するためには道東を一本化しなければならないので、そのためには音更とか網走とかに片よらない「阿寒地区」ということになりますが!

町村の首長と議会議長があつまって今回の決定なので、お互いに制約をうけることになりますが、足寄町の場合は微妙な立場におかれています。

というのは、足寄町が十勝管内に名乗りをあげていく道東一本化をめざすので管内の決定に従って運動は出来ないし、こちらは別ということになります。

むしろ阿寒学園都市期成会としては十勝一本化などというチッポケな考えでなく道東一本化をめざすのでなければダメで、目下の選挙戦を通じても、十勝の候補者ですら学園都市を十勝にとはいわず道東にと訴えているように、もっと視野を広げるべきだとしています。

そこへもつてきて音更町の予定地は農林省の十勝種畜牧場ということで、そこでではたらく五百名の全農林労働組合分会が絶対反対をしており、これが本省段階に波及することは必至だし、十勝農業の将来性にもとずいてせっかく設置される種畜場をつぶすことには農業団体としても賛成はできない筈です。

そういうムリをしてまで音更に決める必要があったのかどうかーそうして一本化すれば誘致できる見込みがあるのかどうかは疑問で低成長の減速経済のもとではこうした大型プロジェクトはここ三年や五年の問題ではなくつていますが、道東としては一本化した十勝の音更町と網走市と阿寒地区の三カ所が誘致運動にシのいで、行政的にみても十勝と釧路と網走の三管内の接点に位置し、国際的な観光地として名も通り、土地は国有地で問題はなく、才五区の五人の代議士が一致して政治的に運動し易いのは「阿寒地区」ということになりますが!

★…いくら選挙をやって

ニュースを斬る

こんな政府を!

も社会党などの野党に政権が移らないのは、自民党政治に満足しているわけではないが、日米安保条約破棄など現政府と百八十度も相反することをいっているからついていけないともいいます。

★…ところがこんどはあまり安保破棄云々を口に出さなくても、ロッキード問題を追及することによってわかり易くなることで、田中前首相が五億円のワイロをもらって十機六十億円の民間機二十一機を全日空に売り込んだのはホンの序の口で、本命は一機百七十億円の自衛隊機百機の売り込みで、これは児玉・小佐野ルートの解明から、日韓、日台間の黒い霧を晴らすことによって、日・米・韓・台をつなぐ安保条約の実態がわかるからです。

★…自民党内で三木おろしの勢力が強いのは、ロッキード事件の解明に熱心な政府をつくって大掃除のうえもう一度の総選挙を!

★…戦後最大の構造汚職疑獄といわれながら黒色高官三名、灰色高官四名ではなっとくしない、そのうえいずれも本人は潔白だと主張して当選しそうな形勢だといわれます。

★…こんなバカバカしい選挙もないことで、総選挙後は保守・革新を問わずに一本化して政府をつくって大掃除のうえもう一度の総選挙を!

★…自民党内の三木おろしの事件徹底究明で一致する事は、ロッキード事件の解明に熱心な(野党側では不充分だとしていますが)三木首相を退陣させなければ身辺があぶなくなる議員が多いためと、いわれています。

★…「密約」を三時間の秘密協議会で

★…「阿寒誘致は別 微妙な足寄」

★…「学園都市の十勝一本化」

家具と建材
信用は最大のサービス
技術と納期を誇る!
家具　建具　製造販売
住宅内装に新建材を!
佐藤家具建材店
足寄駅前　T五一二二二一番

冬物衣料を冬産地から
沢山仕入れてきました
ただいま陣列を完了しまして
皆様の御用命をお待ちしております
是非御来店下さい
株式会社　前田呉服店
足寄町駅前商店街　T五一二〇二二

カメラ　八ミリ　写真材料
上野カメラ堂
上野興復
足寄町駅通り　T五一二五一二

赤外線焼付塗装ブース導入!
エナメル焼付塗装　オールUSA塗料使用
札幌陸運局認証　整備　板金　塗装
ムトウ自動車工業
足寄町　T五一二五七八　三七一九

新畳　表替　中古畳　フスマ張替
二段ベッド
敷物一式
マットレス
小林畳店
小林幸三郎
足寄町大通り山口整骨院前　T五一二四二八

(に)自動車　新津はなや
足寄町西三区　T五一二六二六

霊きゆう車　葬儀仏具一式　花輪　生花